

指定管理者制度導入施設
年度評価シート

評価年度

令和7年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立勤労者総合福祉センター（サン・エールさがみはら）		
指定管理者名	日本環境マネジメント株式会社		
指定期間	令和6年4月1日から令和11年3月31日まで		
施設設置条例	相模原市立勤労者総合福祉センター条例		
施設の設置目的	勤労者の教養文化、研修、スポーツ等の活動を図り、もって勤労者の福祉の向上に寄与する		
施設概要	所在地 相模原市緑区西橋本5丁目4番20号 開館年度 平成11年度 規模 建物部分 建設面積 1,418.72㎡ 延床面積 4,233.57㎡ 敷地面積 2,515.30㎡ 建物以外 敷地面積 270.00㎡ 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造4階建（一部地下） 主な施設 建物部分 1階 事務室、多目的室、レストラン 2階 ホール、第1研修室、第2研修室、託児室 3階 工芸室 教養文化室、第1会議室、第2会議室 4階 トレーニング室、音楽練習室、リハーサル室 建物以外 駐車場 休所日 12月29日から1月3日まで 開所時間 午前9時から午後10時まで（業務開始時間は午前8時30分から）		
施設所管課	環境経済局 経済部 産業支援・雇用対策課		

2 管理実績

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
利用者数合計（人）	188,110	195,316	166,562	143,161			
利用料金合計（円）	29,467,465	29,781,099	30,778,877	26,357,967			

※R6に利用者数が減少した主因は、予約システムの更新に伴う集計精度の向上によるもの

※R7に利用者数が減少した主因は、特定天井改修工事に伴いホール及び多目的室がR7.10から休止していることによるもの

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
C	評価基準に従い、定量的に判断することから、達成度が80%以上90%未満のためC評価となる。 令和7年10月より、特定天井改修工事に伴いホール及び多目的室の利用が休止となっていることが、施設利用率に影響を与えたものと推察する。 一方で、令和6年度と比較すると、令和7年度の実績値が微増していることから、施設利用率が好転しているものと評価できる。 利用率が低い貸室の改善と目標値の達成に期待する。

指標1	
指標名（単位）	施設利用率（％）
指標式と指標の説明	施設利用回数／施設利用可能回数

項目（単位）	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値（％）	66.1	66.1	66.1	66.1	66.1	66.1	66.1
実績値（％）	55.1	54.5	52.7	56.1			
達成度（％）	83.4%	82.5%	79.7%	84.9%	0.0%	0.0%	0.0%

4 事業の実施状況

評価（5評価）	評価理由・委員会意見
S	基礎シート1において達成度130%となっていることからS評価となる。 令和7年10月より、特定天井改修工事に伴いホール及び多目的室の利用が休止となっていることから、ホールを利用した事業は、上半期のみの実施に制限があったものの、勤労者等に身近に音楽を親しんでもらう機会等が提供され、利用者サービスの向上やホールの利用促進に寄与したものと評価する。 また、利用予約のない貸室を活用した無料のワーキングスペースの提供は、勤労者においては、多様な働き方を実現できる場として、また、学習目的の学生においても非常に有意義なものであると認められる。

企画提案事業			
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
勤労者の福祉の向上を図るための事業の実施に関する業務（ホールを利用したコンサート等の実施）	4月～9月	【土曜コンサート】 毎月1回土曜日の午後に開催しているコンサート。出演者は、広報さがみはらやホームページなどで広く公募し、ジャンル、演奏レベル等を考慮して選考。 入場無料、観客総数1,022名	◎
	5月～9月	【あなたがアーティスト『ホールでピアノを弾きませんか』】 ホールでのグランドピアノの演奏体験をはじめ、歌唱練習や楽器を持ち込んで演奏練習も可能とするサービス。毎月2回、1日6枠（1枠1時間50分）で運用。 参加費3,000円、利用数：41枠（全60枠）	
	8月19日	【親子映画鑑賞会】 夏休み期間中、幼児から小学生低学年を対象とする映画鑑賞会を実施。 入場無料、観客数57名	
勤労者の福祉の向上を図るための事業の実施に関する業務（勤労者を対象とした講座等の実施）	5月17日	【年収の壁セミナー講座 年収の壁は、どうかわるのか】 年収の壁に関する制度改正や政治的背景を解説。扶養に関する控除の最新情報を理解し、自分に合った賢い働き方を考えるセミナー。 参加費無料、参加者38名 ※あじさいメイツと共催	◎
	7月6日、20日、8月3日、17日	【はじめての認知空手教室（全4回）】 空手の基本動作や型を通して、脳の活性化や認知機能の向上を目指す空手教室。 参加費1,000円、参加者延べ42人	
	7月26日	【パンフラワー教室】 パンのようなふわふわした質感のパンフラワー粘土を使用してオリジナル作品を作るクラフト教室。 参加費1,500円、参加者9名	
	8月20日～11月5日 毎週水曜日 ※9月18日のみ木曜	【日商簿記3級講座（全12回）】 簿記の基礎から丁寧に解説し、無理なくステップアップできる初心者向けの講座。 参加費18,000円、参加者延べ202名 ※あじさいメイツと共催	
	9月7日	【パラコードで愛犬のリード作り教室】 パラシュートに使われる丈夫なコード（パラコード）を編み込み、愛犬のオリジナルリードを作る教室。 参加費5,000円、参加者20名 ※あじさいメイツと共催	
	10月20日	【労働講座『パワハラ防止に活かすアンガーマネジメント』】 アンガーマネジメントの手法を通して、怒りを上手にコントロールする具体的な方法を学ぶ講座。 参加費無料、参加者50名 ※かながわ労働センター県央支所、あじさいメイツと共催	
	10月22日、11月5日、19日、12月3日	【初心者向けエクササイズフラ＆タヒチアンダンス教室（全4回）】 フラダンス・タヒチアンダンスで身体を楽しく動かし、心も身体もリフレッシュできる教室。 参加費2,000円、参加者延べ61名	
	12月7日	【働くあなたの『美歯』習慣講座】 歯科クリニックの医師を講師に招き、無理なく続けられるお口のセルフケア方法を学ぶ。 参加費無料、参加者10名 ※あじさいメイツと共催	
	2月18日、25日、3月4日、11日	【ピラティスで整える『からだ改善』教室（全4回）】 股関節や骨盤のゆがみを整え、腰痛や肩こりを優しくケアする教室。 参加費2,000円、参加者延べ81名 ※あじさいメイツと共催	

勤労者の福祉の向上を図るための事業の実施に関する業務 (勤労者を対象とした講座等の実施)	3月8日	【勤労者のための低山登山講座～週末冒険のススめ～】登山を始めたい人や初心者向けに、低山登山の基本や安全に登るためのポイント、準備や持ち物などを解説する。 参加費無料、参加者15名	(前頁の続き)
	3月22日	【知って安心！『墓じまい』と『改葬』セミナー】墓じまいと改葬をテーマに、手続きの流れ、費用の目安、家族との話し合い方などを含めた基礎知識を解説する。 参加費無料、参加者65名 ※あじさいメイツと共催	
利用の促進に係る業務	通年	前指定管理者であるあじさいメイツと連携し、共催で各種事業(7事業)を実施するとともに、事業所会員に対して「指定公共施設割引券」の利用先としてトレーニング室の利用助成を行い、利用促進に努めた。	◎
	通年	一般財団法人神奈川県厚生福利振興会と連携し、「スポーツ施設利用券」の利用先としてトレーニング室の利用助成を行い、利用促進に努めた。	
	1月16日～	空いている貸室を活用してワーキングスペースとして運用。利用人数延べ158名	

自主事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者・効果等	評価
自動販売機の設置	通年	引き続き自動販売機を6台設置し、利用者や市民の利便性の向上を図った。また、自動販売機のうち1台は、さがみはらSDGs推進自販機の事業に参画し、手数料収入の1%を寄附した。	○
書類複写サービス(有料)	通年	複写原稿を受付窓口でお預かりし、希望の出力形式、拡大縮小、数量に対応した。	○

5 利用者の満足度

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
S	達成度110%以上のためS評価となる。 利用者満足度93.7%と高い水準を保っており、円滑な施設運営がされているものと評価できる。 一方で、昨年度と比較すると3ポイント下回っていることに留意し、引き続きサンプル数については、より多く確保できるよう要望する。 窓口対応 : 「大変満足」が36.9%、「満足」が58.3%、合計値が95.2% 設備・備品 : 「大変満足」が27.4%、「満足」が61.9%、合計値が89.3% 施設の清潔さ : 「大変満足」が48.8%、「満足」が47.6%、合計値が96.4% 老朽化している設備や備品の修繕等について、指定管理者だけでなく、市においても対応するよう要望する。

利用者満足度調査

調査手法/サンプル数	利用団体に対するアンケート/12月に実施	サンプル件数：84件
目標値の基準	「大変良い」「良い」の回答割合(職員の窓口対応、設備・備品、施設の清潔さ)	

項目(単位)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
目標値(%)	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0
実績値(%)	95.0	98.3	96.7	93.7			
達成度(%)	111.8%	115.6%	113.8%	110.2%	0.0%	0.0%	0.0%

その他の取組

取組事項	時期	取組内容
意見箱の常設	通年	1階ピロティに意見箱を常設し、随時、意見収集に努めている。なお、収集した意見に対しては迅速に対応した。
土曜コンサート等ホールを利用した事業における来場者アンケートの実施	公演終了後	公演終了後、来場者に感想及び今後の開催希望内容等についてのアンケートを実施し、利用者のニーズに合った催しの開催に努めている。
企画提案事業参加者アンケート	事業終了後	企画提案事業(教室・セミナー)の参加者に対して、開催後、感想及び今後の開催希望内容等についてのアンケートを実施し、利用者のニーズに合った事業の企画提案に反映させている。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
B	【基礎シート2、3参照】 本事業収支、全体収支ともに赤字、指定管理者の財政状況は「特段の問題はない」ためB評価となる。

施設の収支概要		※直近3年間について記載 (千円)		
項目		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入 (a)		99,888	96,276	89,799
指定管理料		58,015	62,659	62,659
利用料金収入		29,781	30,779	26,358
事業収入 (自主事業を除く)		373	589	257
負担金収入		1,759	2,208	1,697
雑収入		0	2	18
その他の収入		9,960	39	-1,190
支出 (b)		102,782	99,569	94,276
人件費		36,947	23,225	26,584
施設管理経費		65,143	72,726	63,546
事業関連経費		313	563	115
利益還元費		379	0	90
本社管理経費		0	3,055	3,941
本体事業収支 [(a)-(b)] (c)		-2,894	-3,293	-4,477
自主事業収入 (d)		1,495	1,524	1,318
自主事業支出 (e)		308	59	59
自主事業収支 [(d)-(e)] (f)		1,187	1,465	1,259
全体収支 [(c)+(f)]		-1,707	-1,828	-3,218
備考	令和5年度は前指定管理者。 令和5年度のその他収入は、前指定管理者自身の基金取り崩し、コロナ関連の協力金・補填金等が含まれる。 令和7年度のその他収入は、特定天井改修工事による収入減少より経費減少額が多かったための差額分戻入金となる。利益還元費は、収支報告書では支出として計上していない。			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	履行管理に関するチェックシートを使用した現地調査、指定管理者へのヒアリング
実施時期	令和8年2月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 ウェブアクセシビリティ

ホームページの作成	有
-----------	---

ウェブアクセシビリティの取組項目	取組状況
機種依存文字を使っていない。	○
ページ内の文字の大きさを変えることができる。	○
単語の途中にスペースや改行を入れていない。	○
ページ内容を的確に表しているタイトルが付いている。	○
ダウンロードできるファイルには、ファイルの種類とサイズを記載している。	○
画像には、代替テキスト等を付与し、支援技術利用者にも適切な代替情報を提供している。	○
背景色と文字色にコントラストを確保するなど、色使いに配慮している。	○
その他取り組んでいること	なし

9 指定管理者の自己評価

指定管理期間2年目となる本年度は、初年度から引き続き安心安全な施設管理を実施するとともに利用者の利便性向上に努めた。

10月からのホール及び多目的室休止に伴い、利用者への影響が最大限少なくなるよう、代替施設として他諸室の利用案内・提案を行った。その効果もあり、休止による利用料金収入減は想定より抑えられた。また、休止中の保守点検等の委託内容を見直し、委託先に交渉し経費削減を実現した。

ホールを活用した事業として、利用者から好評の土曜コンサートや親子映画鑑賞会の継続、「あなたがアーティスト」（ホールの時間貸しサービス）も実施し、休止前のホールの活性化に努めた。勤労者の福祉の向上に寄与する事業として、ピラティス教室や「働くあなたの『美歯』習慣講座」等で勤労者の健康増進を目指した。また、日商簿記3級講座やアンガーマネジメントをテーマにした労働講座等で勤労者のスキルアップを図った。「『墓じまい』と『改葬』セミナー」では参加者も多く非常に好評で、あじさいメイツとも連携し、利用者の需要に合致した事業の実施が実現できた。

自主事業として、自動販売機6台を設置し、うち1台に関してはさがみはらSDGs推進自販機の事業への参画・手数料収入の1%寄附も継続し、利用者や市民の利便性の向上を図った。1月16日から当館における新たな取組として、空いている貸室を活用したワーキングスペース「サンワークス」の運用を開始した。利用者により新しい施設の利用方法を提供することで勤労者の福祉向上に寄与するとともに、施設稼働率の向上にも繋がった。SNS運用にも力を入れ、サンワークスの開催状況を毎日発信するほか、教室・セミナーの開催情報や施設の紹介、施設管理の日常風景等の親近感のある投稿も行い、積極的な施設広報を実施し、施設の魅力向上・認知度向上を目指した。

利用者アンケートでは、「大変良い」「良い」の回答割合が93.7%と前年度に続き高水準を保っている。引き続き職場ミーティングでの情報共有やスキル向上に努めていく。

前年度の自主事業利益の一部を活用し、1階受付に利用者用パソコンを購入して利用者への利益還元策とした。

10 所管課意見

令和7年10月より、特定天井改修工事に伴うホール及び多目的室の利用休止に伴い、利用者への影響が最小限となるよう、他諸室の代替利用を適用したこと、保守点検等の委託内容の見直しによる経費削減の取組など、高く評価できる。

ホール及び多目的室の休止の影響がある中で、施設利用率については、昨年度に引き続き、実績値が目標値を下回っているものの、令和6年度（52.7%）と令和7年度（56.1%）を比べると増加していることは評価できる。

令和9年1月より、ホール及び多目的室の利用が再開される予定のため、再開を一つ契機として、施設利用率が向上する取組が図られることを期待する。

ワーキングスペースの無料開放の運用を開始したことは、施設利用率の向上に寄与する取組であると評価できる。今後もより一層、さらなる利用促進を図るため、周知の徹底やニーズにあった対応に注力されることを望む。

11 選考委員会意見

特定天井改修工事に伴いホール及び多目的室の利用が休止している中で、例年とは異なる施設運営への取組や新たなワーキングスペースの無料開放など、利用者にとって最適なサービスの維持・向上に努めているものとして、高く評価する。

一方で、利用者の満足度や施設の経営状況などから、施設の設備や備品の老朽化に対する修繕等が追いついていないことが分かった。ホール及び多目的室の利用が休止し、利用料金収入が減収となっていることから、これ以上、指定管理者に費用負担を求めることがないよう、市が修繕等の予算を積極的に確保することを望む。

